

# 形成外科

## 1 研修目標

### (1) 一般目標 (G I O)

形成外科の五大対象である外傷・腫瘍・再建・先天性外奇形・整容の患者に接することで、現代医学における形成外科の役割を体得し、臨床医として将来に備える。一般および救急外来診療を通して形成外科的な診断と処置を学び、外科的基本手技を修得し実際の手術において助手をつとめる。入院患者の術前後管理を経験し創傷治癒に対する基本的な理解を深める。

### (2) 行動目標 (S B O s)

- ① 入院患者の担当医として術前後の管理を指導医の助言、助力を得ながら行う。
- ② 形成外科で扱う疾患を理解し、治療方法を理解する
- ③ 手術に参加し、基本的切開、止血、縫合法を学ぶ。
- ④ 簡単な瘢痕、腫瘍などの小手術の執刀医になる。
- ⑤ 救急外来での外傷患者のプライマリーケアに参加する。
- ⑥ 手術創部、皮膚潰瘍、熱傷や褥瘡などの創傷処置の手技を理解し修得する。
- ⑦ 抜糸および抜糸後の処置などの手技を修得する。
- ⑧ 他科合同カンファレンスに参加する。
- ⑨ 学会や研究会などの発表予演会、報告会に参加する。

## 2 学習方略

|   | 行動目標             | 方法          | 場所          | 担当医 |
|---|------------------|-------------|-------------|-----|
| 1 | ①, ③, ④, ⑤, ⑥, ⑦ | 実地診療        | 病棟、外来、手術室   | 指導医 |
| 2 | ①, ②, ⑧, ⑨       | カンファレンス     | 病棟、カンファレンス室 | 指導医 |
| 3 | ③, ⑤, ⑥, ⑦       | 見学          | 病棟、外来、手術室   | 指導医 |
| 4 | ②, ⑥, ⑨          | 自習          |             | 指導医 |
| 5 | ②, ⑨             | 講義・ディスカッション | 医局、カンファレンス室 | 指導医 |

## 3 研修期間

1～3ヶ月

## 4 指導体制と実際

形成外科部長および形成外科専修医との間で患者についての綿密な報告・連絡・相談を

交わしながら実際の診療することを基本とする。

## 5 週間スケジュール

| スケジュール | 月           | 火  | 水           | 木          | 金             |
|--------|-------------|----|-------------|------------|---------------|
| 8:15～  | 病棟回診        |    |             |            |               |
|        | 手術/病棟<br>外来 | 手術 | 手術/病棟<br>外来 | 外来<br>病棟処置 | 外来            |
| 13:00～ | 外来          |    | 手術          | 手術/病棟処置    | 病棟回診・処置<br>外来 |
|        | 病棟回診・処置     |    | 病棟回診・処置     | 病棟回診・処置    | 病棟回診・処置       |

## 6 研修計画責任者

形成外科部長 山本 康

## 7 研修指導医

山本 康、筋師 優佳、篠木 美穂

## 8 評価

研修医の修得目標の達成度を自己評価、指導医評価より得る。